

「2012年スタートダッシュするための戦略銘柄は？」

会員サイト最新ニュース

株式資産を劇的に変えるための「戦略5銘柄」を一気に推奨！

2012年は資産を大きく増やせるチャンスがあると判断し、ライジングブルでは推奨を強化しています。直近でも、大きな値幅が狙える「戦略5銘柄」を一気に推奨しており、今なら平均高値上昇率72%のライジングブル「戦略銘柄」をほぼ一緒のタイミングで購入出来ます。最終的に利益確定のタイミングまで「売買シミュレーション」でサポートします。売買のタイミングはメール配信も行っていますので、忙しい方でも安心です。

1月に1銘柄、2月は4銘柄を「厳選ポートフォリオ」に組み入れました。今後、売却までサポートします。

戦略銘柄	一口コメント
戦略銘柄A(XXXX)	トリプルメリットが期待できる復興関連の大化け候補銘柄。2012年の出世株候補のひとつ。昨日急騰！！本日も！
戦略銘柄B(XXXX)	為替の円高、特にユーロ安という悪環境の中でも着実に米国展開、中国展開が進んできており、2012年の大出世候補株。売買シミュレーションでは保有を続けています。今年は再度騰勢を強めていく展開になることを期待しています。
戦略銘柄C(XXXX)	XXXXは2012年の注目材料。関連の受注が増加し大きく羽ばたく可能性があります。IT分野の投資は2012年はWindows8が出てくるため、大きく変わっていく可能性も十分あります。当銘柄は足元の悪材料をほぼ株価には織り込み済み。今後よい材料が出てくるとともに株価は上昇していく可能性があり、この底値圏は少しでも仕込んでおきたいところです。
戦略銘柄D(XXXX)	今年は1年通して大きな値幅を何回か取れる銘柄と考えております。
戦略銘柄A(XXXX)	まだ、最小単位しか買い推奨していませんが、今後の動向次第で注力度合いを強めていくかもしれません。
GREE(2432)	テンセント(中国IT大手)やオープンフェイントとの提携による効果が鮮明になっていくかどうか？を見ていく必要があります。今のところは可能性は大いにありということですが、多少時間がかかるかも知れず厳選ポートフォリオにはまだ組み入れていません。

ぜひ、乗り遅れないように！一緒に資産拡大を図りましょう！

ライジングブル戦略銘柄の実力

当社「戦略銘柄」の最大の特徴は、1.5倍・2倍と大きな上昇が期待できる銘柄に特化している点です。「株による財産形成」を実現していただくため、大きな値幅の狙える銘柄に絞って提供しております。

「戦略銘柄」の上昇率トップ10！

-	推奨時期	銘柄	推奨株価	推奨後高値	高値までの日数	高値上昇率
1	2009年4月	第一精工	1,402円	4,980円	5ヶ月	3.55倍
2	2010年3月	アンリツ	330円	956円	1年8ヶ月	2.89倍
3	2009年4月	日本通信	8,500円	23,900円	2ヶ月	2.81倍
4	2010年6月	グリーン	1,228円	2,840円	1年5ヶ月	2.31倍
5	2010年1月	DeNA	1,880円	4,330円	1年7ヶ月	2.30倍
6	2009年4月	エルピーダメモリ	976円	2,189円	1年	2.24倍
7	2009年2月	日本碍子	1,195円	2,340円	6ヶ月	1.96倍
8	2009年2月	アルバック	1,503円	2,925円	4ヶ月	1.95倍
9	2010年4月	ケイブ	183,000円	349,500円	10ヶ月	1.91倍
10	2009年5月	日本マイクロニクス	1,037円	1,879円	3ヶ月	1.81倍

日本通信、DeNA、グリーンはそれぞれ株式分割を実施しており考慮済みの株価で掲載

2009年～2011年末まで全30銘柄の平均高値上昇率は72%

-	平均高値上昇率	推奨銘柄数	主な推奨銘柄
2009年	91.1%	12銘柄	第一精工(3.55倍)
2010年	65.6%	13銘柄	アンリツ(2.83倍)
2011年	49.7%	5銘柄	エムスリー(1.56倍)
09-11年	72.4%	30銘柄	-

当社の推奨銘柄は高値上昇率が非常に大きく、30銘柄の平均高値上昇率は72%にもなります。推奨銘柄数は少なめですが、厳選に厳選を重ねているため高い実績を残しております。

高値をつけるまでに平均7ヶ月、つまり半年強かかっておりますが、資産が1.7倍になるということですから、推奨銘柄情報の一つ一つをいかに吟味して決めているかの証左です。

ぜひ、会員サイトもご活用ください。

ウェザーニューズは4倍、アンリツは3.55倍、グリーは2.3倍！！

日経平均	年初	年末	騰落率	ライジングブル推奨の主な大化け銘柄
2008年	14,691円	8,859円	-39.6%	ウェザーニューズ(4.05倍)、フェローテック(2.19倍)
2009年	9,043円	10,546円	+16.6%	第一精工(3.55倍)、日本通信(2.81倍)
2010年	10,654円	10,228円	-3.9%	アンリツ(2.89倍)、グリー(2.31倍)
2011年	10,398円	8,296円	-20.2%	サンリオ(1.59倍)、エムスリー(1.56倍)

推奨銘柄の実績は推奨株価からその後の高値時までの倍率です

2009年を除き、2008年・2010年・2011年は日経平均が年間を通して下落しました。そのような中でも、ライジングブルでは上記の表にあるような「戦略銘柄」を推奨してきました。

相場低迷時でも逆行高したライジングブルの「戦略銘柄」

2008年はウェザーニューズが急上昇！

～日経平均は半年で10%近く下落する中でもウェザーニューズは半年で2倍超に上昇～

銘柄	08/1/10	08/2/8 (1ヵ月後)	08/4/10 (3ヵ月後)	08/7/10 (半年後)	その後高値
ウェザーニューズ	651円	974円	1,142円	1,338円	2,638円
騰落率	-	1.49倍	1.75倍	2.05倍	4.05倍
日経平均	14,388円	13,017円	12,945円	13,067円	-
騰落率	-	-9.5%	-10.0%	-9.1%	-

米サブプライムローン問題が徐々に深刻化する中、日経平均は半年で10%近く下落しましたがウェザーニューズは2倍超に上昇しました。

2010年～2011年にかけてはアンリツが大幅高！

～日経平均は1年でほぼ横ばいの中、アンリツは1年で2倍超に上昇～

-	10/3/9	10/4/9 (1ヵ月後)	10/6/10 (3ヵ月後)	10/9/7 (6ヵ月後)	11/3/7 (1年後)	その後高値
アンリツ	330円	427円	382円	516円	741円	956円
騰落率	-	1.29倍	1.15倍	1.56倍	2.24倍	2.89倍
日経平均	10,567円	11,204円	9,542円	9,226円	10,505円	-
騰落率	-	+6.0%	-9.7%	-12.6%	-0.5%	-

2010年5月～10月にかけて急速に円高が進行し日経平均は調整しましたが、その悪影響を跳ね返してアンリツは2倍超に上昇しました。

いずれも相場全体は調整局面でしたが、ウェザーニューズ、アンリツは2倍超に上昇しました。このような銘柄は、早めに決断して銘柄を乗り換えていくことが重要であり、遅れるほど利幅は小さくなっていきます。

ライジングブルでは、相場環境が悪くても個別で業績を伸ばして上昇する銘柄にスポットライトを当てて紹介しています。ウェザーニューズやアンリツをはじめとする「戦略銘柄」はその成果です。

～カカコム(2371)は2.2倍！エムスリー(2413)は2.8倍！～

銘柄名	期間	株価推移	上昇率	100万円スタートで	いくら？	期間
カカコム(2371)	2010年5月～ 2011年9月	1,545円 3,400円	2.2倍	100万円	220万円に！	1年4ヶ月
エムスリー(2413)	2010年1月～ 2011年9月	138,000円 394,000円	2.8倍	100万円	285万円に！	1年8か月

カカコム(2371)

カカコムは価格比較サイトを運営しており、消費者は家に居ながらいろんな商品の値段を比較して、安い値段で好きな商品を購入する事が出来ます。また、購入者の口コミを見る事により、信頼性の高い商品の情報を得る事が出来ます。以前の商品の情報はその殆どが広告でした。広告は生産者側の情報が一方的に消費者に伝えられるケースが多く、当然う売り手側の都合の悪い情報を得る事は出来ませんでした。口コミは利用者の情報が多い為、多面的で信頼性の高い情報を得る事が可能となり消費者の絶大な支持を得る事に成功しました。

エムスリー(2413)

エムスリーは病院の医師向けにインターネットで医薬品を始めとする医療情報を提供しています。医療業界は、巨大な産業セクターでありながら(国民医療費33兆円、周辺まで含めると50兆円市場)、IT化が遅れ、長年の慣習等から数多くの課題や問題点を抱えていました。従来は医師に薬品の効果や処方する情報をMRと呼ばれる製薬会社の営業マンに頼っていました。しかしMRの過剰な営業や接待が、医師の診療の妨げや多くの弊害を生み出し社会問題に発展しました。しかしエムスリーのサービスが始まった事により、医師はエムスリーサイトを見て、好きな時間に正確な医療情報を迅速に引きだせるようになりました。また製薬メーカーもエムスリーのサイトに医療情報を登録する事でMRを減らす事が出来、コストダウンにつながっています。エムスリーは医療現場、製薬メーカー、双方にメリットをもたらし、医療改革のニーズに応えつつ成長を続けています。

では、2012年はどこに投資するべきなのでしょうか？！

エムスリーやカカコム、ウェザーニューズ、アンリツといった銘柄はこの環境の中で逆行高してきました。少しでも乗換えを敢行していたら、それこそ大きく今の状況は変わっていたのです。

例(ソニー100株をウェザーニューズに銘柄入れ替えしたケースの具体例)

-	2008年1月10日	2011年12月26日	何倍？
ウェザーニューズ	651円	2143円	3.3倍
ソニー	6130円	1394円	0.23倍

とにかくすごい格差です。もちろん有名な会社、優良と思われる企業はソニーなのですが、片一方は3.3倍、片一方は0.23倍になってしまったのです。もし弊社がお奨めするように100株だけでも乗換えを敢行していたら……。

-	2008年1月10日	2011年12月26日
ウェザーニューズ	65万円	214万円
ソニー	61万円	14万円

ソニーとして保有を続けていたら14万円になっていますが、ウェザーニューズに乗換えを少しでも行っていたら214万円です。全くの別世界です。このような積み重ねが株式投資では重要です。是非、今の局面を前向きに捉えて、少しでも良い方向に向かわせるためにライジングブル戦略銘柄をご活用いただき、半年後、1年後を今の少しの行動で変えていきましょう！！

弊社会員サイトでは、7つのコンテンツ全てが3ヶ月9,000円～閲覧できます。当社の厳選した株情報で、今の厳しい相場をチャンスに転換し、皆様の将来の資産形成に是非ご活用下さい。
[会員お申し込みはこちら](#)

【会員サイトのご案内】

当社では成功報酬やレポートごとの別料金などは一切ございません。3ヶ月9,000円～下記の全てのサービスをご利用頂けます。

コンテンツ名	内 容
売買シミュレーション (厳選ポートフォリオ) (初～上級)	当社が選定した日本株戦略銘柄を中心に実践的な売買シミュレーションで実際に銘柄選択から買い・売りの投資タイミングをお伝えします。(メール配信あり)
売買シミュレーション (100万円売買シミュレーション) (初～上級)	厳選ポートフォリオと同様のコンセプトで運用を行い、100万円の資金を1.5倍、2倍へと成長させていくことを目指して運用を行います。(メール配信あり)
日本株戦略銘柄情報 (初～上級)	当社の基幹コンテンツのひとつ。リサーチを重ねた上で中長期(3ヶ月から6ヶ月以上)にわたり大きく上昇が期待できる銘柄を推奨しレポートします。
日本株戦略レポート (初～上級)	マクロ的な日本株市場展望や経済展望のレポートや各セクターの新材料関連のレポートをわかりやすく解説します。
短期推奨銘柄 (中～上級)	ファンダメンタルズを精査したうえでテクニカルを加味し短期的に利幅を狙える銘柄を提供します。(メール配信あり)
本日の投資戦略 (初～上級)	貴重な本日の株式相場の投資指南、財産形成に必要な情報をレポートしています。また、株式投資を成功に導くため過去の事例などをあげてのアドバイスやサポートを行っております。
IPO銘柄情報 (上級)	IPO全銘柄のブックビルディング情報から上場後の投資戦略まで詳細にサポート。

3ヶ月9,000円～の会員サービスを是非、ご活用ください。

[会員お申し込みはこちら](#)